

2020年 『大会規約・ルール』

1 大会趣旨

- 1 札幌市及び、その近郊の草野球チームの親睦を深める。
- 2 札幌市民の体力の向上と、健康の維持を図る。
- 3 利権が絡まず、勝利にこだわり過ぎない、100%の遊び心で楽しめる大会を目指す。
- 4 『余暇を楽しむための草野球』、を心掛ける。

2 大会期間

- 1 2020年5月10日～2020年11月1日をリーグ戦期間とする。
 - ① 試合時間は日曜日の5時～18時。…事前に『試合が可能な時間』を確認します。
 - ② 稀に土曜日、祝日(月曜日、金曜日)に試合があります。事前に試合が出来るか、の確認を行います。
 - ③ 平日の試合はありません。

3 大会運営(HP、連絡、試合結果、グラウンド使用料金支払い、ホームチーム・ビジターチームの役割)

- 1 『事務局』『運営委員』『HP担当』を別に設け、『試合の結果』を『HP』にて開示する。
- 2 各チームは『連絡担当者』を決め、『事務局』『運営委員』からの連絡に備える事とする。また連絡に不備が起きる可能性があるため、『連絡担当者』を複数人で行うことをお勧めにします。
- 3 対戦予定の両チームは試合の可否を『試合結果用アドレス』『相手チーム』に連絡し、連絡の行き違いがないようにする。
- 4 両チームはスコアの相違が無いよう、『試合結果報告(スコア、イニング、トラブルなど)』を、『試合結果報告用アドレス』『相手チーム』にメールで伝える事とする。またHPを更新後に、スコアの間違がないことを、両チームで確認を行なう。間違いがあった場合は『試合結果報告用アドレス』に連絡して下さい。
- 5 運営委員及びHP担当(HP担当者はJKB・貞廣)の任期は、1シーズンとする。
- 6 2020年度、運営委員はJKB、BYソックス、Bノリオールズ、ラパオス、BCボンバーズ1998が行うが、追加や変更がある場合は、随時HPでお知らせします。また各チームの『連絡担当者』に連絡することとする。
- 7 『グラウンド代金』は事前に各チームから徴収し(4月まで)、『事務局』が管理事務所に支払うこととする。
- 8 『審判員費用の支払い』は各チームが試合終了後に、直接審判員に渡して下さい。
- 9 ホームチーム及び、ビジターチームの役割
 - ① ホームチームの役割
ベースの用意。審判員とビジターチームに試合開始時間及び、終了時間を確認。
試合前にグラウンドルールの確認(相手チーム、審判員)。雨天時の中止決定。
※ モエレ沼、川下、北郷、平岡、月寒高台・坂下、樽川、紅葉山、メモリアルにはベースがあります。
※ 前田森林、手稲稲積、屯田西、もみじ台緑地は管理事務所からベースが借りられます。
 - ② ビジターチームの役割
ホームチームのサポート。ホームチームが何らかの理由により上記のことが出来ない場合は、代理で行うことができる。
 - ③ 試合開始は、試合開始5分前～10分前に両チームで決め、審判員に伝える。
 - ④ 試合終了は、試合終了30分前くらいに、あと何イニングくらいで終了するか、を両チームで決め、審判員に伝える。
 - ⑤ 当日、試合開始前に雨天中止にする場合は、両チームで相談し、『事務局』『HP担当』に連絡する。また『事務局』は審判員に連絡することとする(試合途中であっても同様)。
 - ⑥ 当日、かなりの悪天候が予想される場合は、早期に中止を決めても良いが相手チームと相談し、『事務局』『HP担当』にも連絡をする。また『事務局』は審判員に連絡することとする。

4 試合日程(試合日程、試合のキャンセル、審判員依頼、グラウンドの確保確認)

- 1 **大会参加が決まったら『試合日程調整係』が、各チームの試合が可能な時間帯、月日などを確認し、試合日程のベースを作成します。但し、タイトな時間、月日、場所の希望は出せません。**
下記の例は認められません。
例 1) 8時からの試合しか出来ないなど、タイトな時間の指定。
例 2) 6月下旬までにリーグ戦を完了させたいなど、タイトな月日の指定。
例 3) 手稲方面の試合を希望するなど、タイトな地域の指定。
- 2 各チームへの試合日程の調整を希望する場合は前々月の月末までとし、試合日程調整係にメールにて連絡して下さい。日程調整の連絡がない場合は、全て試合が出来るものとみなします。
※ 現在、各月の試合日程の調整は行っていませんが、事前に依頼があれば検討します。
- 3 5月の試合日程は、4月に各大会の監督会議などで試合日程が決まることが多いので、試合日程を決めるのが遅くなります。

- 4 各チームは相手チームと連絡を取り、間違いが無いことを確認する。またHPに於いても日程の確認を行なう。
- 5 急な試合の延期、キャンセルは一切認めません(グラウンドキャンセルが出来ない、審判員を手配済み、などが理由です)。またキャンセルを希望される場合は、全額料金の支払いが発生します(審判員費用とグラウンド代金)。…ベストメンバーが揃わないので中止にする事が無い様、積極的に試合消化に努めて下さい。
- 6 いかなる場合でも試合延期を希望する場合は、『事務局』『試合日程調整係』『HP担当』に相談する事とする。
※ 不戦敗は一切認めませんが、不戦敗にしたい場合は至急、携帯に連絡を下さい。
- 7 審判員の依頼は、基本、運営委員の『審判員依頼係』が手配を行なうものとする。出来ない場合は、他の運営委員が手配を行なう。

5 試合時間(試合時間、勝敗、遅刻)

(試合時間、延長)

- 1 試合時間は『最大1時間50分』とし(普通の大会では1時間30分)、草野球を長く楽しむ事とする。
例 1) 8時開始の場合、9時50分終了
例 2) 8時10分開始の場合、9時50分終了
例 3) 8時20分開始の場合、9時50分終了
また、7イニング制とし(延長は時間内であり、消化不良な試合にならないようにする。
① 試合終了時間・5分前にイニング(表、裏を含む)を替えない。
…10分前には攻撃の途中であっても試合を終了する(リーグ戦の得失点差に影響を及ぼすため)
② 残り15分前を試合終了時間の目途として下さい。
③ 7イニングで終了の場合
1) 終了時間の目安は残り15分程度。
2) 最大時間(1時間50分)まで(試合終了10分前には、攻撃の途中であっても試合終了とする)。
3) 負けているチームの攻撃(イニング)で試合終了とする(試合成立イニング)。
④ 7イニングに達しない場合
1) 勝っているチームの攻撃で終了時間を迎えた場合は、前のイニングの裏までが、試合成立イニング。
2) 負けているチームの攻撃で試合が終了の場合は、試合終了時のスコアに計上する。
- 2 攻撃時間が長引き、攻撃の途中で試合が終了した場合は、そのイニングのスコアは『0』とする。
- 3 試合開始時間が早くなっても構いません。
① 前の試合が30分~40分前に終了した…、8時試合開始の場合、
例 1) 7時50分から開始
例 2) 7時45分から開始

(勝敗)

- 4 負けているチームが、攻撃を行っていない場合は、負けているチームの最後の攻撃が、試合終了時の最終スコアとする。
※ ウラの攻撃で勝越した場合は、サヨナラ勝ちとする。延長戦の場合も同様とする。

(遅刻)

- 5 ① メンバーの遅刻、グラウンド整備、試合前準備、などにより定刻に試合が開始できない場合は、20分までは開始時間を遅らせることが出来る。
1) 遅刻者のいるチームが先攻で試合を開始し、遅刻者の打順又は攻撃が終わるまでにメンバーが揃わなければ不戦敗とし、その後相手チームからメンバーを借り練習試合に変更する事もできる。
2) またその際の、グラウンド代金、審判員費用は遅刻者が出たチームが支払うものとする。
…事務局に要相談。
② 5時の試合のみ、遅刻者がいる場合は30分まで試合開始時間を遅らせることが出来る。
- 6 両チームは30分前にはグラウンドに集合して下さい。また30分前に相手チームが居ない場合は、必ず連絡を取って下さい(相手チームが場所を間違えている可能性があります)。

6 審判員導入(審判員費用)

- 1 各試合、審判員・2名制とする。
- 2 審判員費用
1試合、5,000円(1チーム当たり・2,500円)、つり銭が無いようにする。領収書の発行はありません。
- 3 審判員費用の支払い
公式戦当日のゲーム終了後、直接、審判員へ支払う事とする。
- 4 審判員手配サポートについて
審判員が15分前になっても球場入りしない場合は、ホームチームが『審判員手配係』に連絡を行う。
※ ホームチームが『審判員手配係』から、事前に審判員の連絡先を教えられ、連絡を取る事もある。
- 5 突発的な事故により審判員が1名の時もある。1名の場合は3,000円とする。…事務局に報告して下さい。

7 リーグ運営費(グラウンド代金)

- 1 現在、リーグ運営費はありません。
- 2 グラウンド代金は事務局が大会前にお預かりします(10試合・35,000円)。 →H30年4月21日変更

8 リーグ・ルール

(春のリーグ戦、秋のリーグ戦、クラス分け、ブロック分け)

- 1 春のリーグ戦はチーム参加、1部～6部。
 - ① 1ブロック=8チーム、総当り9試合+他団体との交流戦(対抗戦)を1試合とする。
 - ② リーグ戦期間は4月下旬～10月下旬(9試合目の終了の目標は、8月下旬とする)。
 - ③ 決勝トーナメントの有る無しは再度検討します。 →以下1点はH30年4月16日追加
- 2 秋のリーグ戦は60チーム参加。リーグ戦形態は未定。
 - ① リーグ戦は8月上旬～10月下旬までとする。
 - ② やりきりのリーグ戦を行います(変則スイス式トーナメント←以下1点の一部はR年2月12日変更)
 - ③ 雨天中止が多い場合は、途中で大会を中止する可能性があり→以下3点はH29年1月7日追加

(昇格・降格)

- 1 昇格制・降格制の導入
 - ① 上位クラスの下位チームが降格し、下位クラスの上位チームが昇格する可能性がある。
 - ② 6部制を導入しているが、あくまでも強さを競い合う主旨ではなく、レベルの相違をなくし、親善を目的としたリーグ戦であることを再確認し、試合消化に務める事とする。
- 2 各部、優勝・準優勝チームには賞状と盾を贈呈する。…検討中(決定した場合は、1000円徴収します)。
- 3 勝ち点制で、勝者3点・敗者0点・引き分け1点とする。
- 4 勝ち点による最終順位が並んだ場合は、以下を判断の基準とする。
 - ① 得失点差
 - ② 総得点差
 - ③ 対象チームとの対戦スコア

(プチリーグ)

- 5 リーグ形態は未定。

(ベンチ)

- 6 ホームチームのベンチは1塁側とする(グラウンド使用料金の受け渡しをしやすくするため)。またタバコを吸う時は、ベンチから離れる。特にタバコを土に埋めたり、排水溝などに入れない。

(ボール)

- 7 試合球は全て事務局が用意する。稀に審判員が忘れ各チームさんからお借りする場合があります。尚、試合球は新規規格のボール(ダイワマルエスA号)を使用することとする。
 - ① 試合球は新品に限らず、試合に支障のない程度の中古品(3回)を使用する。使用に難がある場合は審判員に申し出て交換して貰って下さい。
 - ② ナガセケンコーA号の使用を希望する場合は、相手チームの了承と、4個用意することを条件とする。

(ベース)

- 8 ベース(4枚)はホームチームが用意する事とする。
ベースの無いチームはベースを購入する。…ベースのないチームは事務局に御相談下さい。

(打者10人、DH制(1人)・・・打者10人、DH2人、投手は投手のみ)

- 9
 - ① 打者10人、DH制を導入できる。…DHが守備に付く、守備からDH、DHから守備、などは自由です。
 - ② ケガで退場者が出た場合は、9人で試合を行っても良いがアウトを一つ献上する(ケガをした選手の打順で、アウトを自己申告する)。また相手チームの了承を得ること。
 - ③ 打者10人、DH2人制を導入できる。…投手は投手のみとする。選手がケガをして打席に立てない場合は、ケガをして退場した選手の打順に投手が入ることが出来る。…但し、ケガ(退場)を試合に勝つための行為として使わない。また試合前に相手チームに打者10人DH2人制を使うことを口頭で伝える。
 - ④ また試合前に相手チームに打者10人、DH2人制を使うことを口頭で必ず伝える。
 - ⑤ 普通通り、9人以上選手が居ても、9人で試合を行っても良→以下4点はH31年4月25日変更

(助っ人)

- 10 助っ人は可とする。但し、バッテリー以外とする。また高校、大学の現役野球部員の助っ人は不可とする。(助っ人はFBLSLリーグ内外を問わず試合への参加は可能であるが、メンバー補強となる行為は禁止する)

(オーダー表)

- 11 試合前に必ずオーダー表を、相手チームのみと交換する事とする。
 - ① 審判員はオーダーの確認をしていないので、オーダー表を提出する必要はありません。
 - ② 助っ人選手がいる場合は、オーダー表に必ず明記する。
 - ③ オーダー表を提出後に、打順を替えない。但し相手チームの了承があれば、打順を変更しても良い。(自チームが有利にならないようにする)
- 12 オーダー表の提出が間に合わない場合は、相手チームの許可を得て、2回までに提出を行い、相手チームのスコア記入に支障が起きないようにする。

(ユニフォーム)

↓H31年4月25日変更

- 13 統一したユニフォームの着用を厳守する。一時的に統一できない場合は事務局に相談して下さい。ユニフォームは帽子、ユニフォームの下が不揃いでも構いません。但し、上は統一して下さい。
- 14 ユニフォームが統一されていない、忘れた、などの場合は相手チームに伝え、了承を得る事とする。また『試合運営係』にも事前に相談する。…ユニフォームを着用しない選手の出場は不可です(練習着、ジャージなど)。
- 15 背番号は、1桁～2桁までとする(30番以上でも可、00～09でも可)。3桁は不可。
- 16 30番・監督、10番・主将、などは問わない。

(ヘルメット)

- 17 ヘルメットを所持しているチームは着用する事とする。
- ① ヘルメットのないチームは、事前に運営委員、『試合運営係』に報告する。
 - ② また、ヘルメットを忘れた場合は、相手チームに伝え、運営委員には事後報告とする。
※ ヘルメットの無いチームは無理に購入する必要はありません。但し、今後も当リーグ戦に参加を希望される場合は、購入を御検討願います。

(選手登録)

- 18 夏のリーグ戦に参加するものは、大会選手登録表を行い、大会選手登録表を期限までにPCメールにて、『大会選手登録係』に提出する。
※ クラス分けをしているので社会人野球、大学・高校の現役野球部員の登録を認めています。
→H29年10月15日追加
- 19 大会選手登録は1チーム、30名とする。
※ 通常の大会は20名、…幅広くリーグ戦を楽しんでもらうためのルールです。戦力増強として利用しないこと。
- 20 2重登録は可とする。但し、同じブロック内での2重登録は不可とする。
…御相談のある方は、『大会選手登録係』が受け付けます。
- 21 追加登録は可能とする。また期限は、試合当日の2日前までとし、『大会選手登録係』にPCメールで提出する。不戦敗を防ぐためのルールであり、ルールを悪用して戦力の増強を行わない。
…期限に間に合わない方は、『大会選手登録係』まで御相談、願います。

(不戦敗)

- 22 試合当日の急なメンバー不足による試合放棄は、不戦敗とする(試合中に不足する場合も同様)とする。
不戦敗の得点スコアは、0対15、とする。…また条件が合えば(積極的に)再戦を行う。
※ 対戦相手と協議し、相手からメンバーを借用できるのであれば、練習試合を行うこともできる。
- 23 試合途中でケガや私用などでメンバーが足りなくなった場合(8人)も不戦敗とする。

(雨天時の試合成立)

- 24 3回とする。…4回が望ましい。

(コールドゲーム)

- 25 大差が付いた場合の、コールドゲームは『なし』とする。…但し、極端に差が付いた場合はギブアップができる。

(コーチャー)

- 26 基本的にコーチャーは出す事とする。特に審判員に注意を受けた場合は、必ず出すようにする。

(雨天中止決定の目安)

- 27 原則、雨が降っても槍が降っても現地集合です。
- ① 台風が確実に来る場合は、前日に決定してもかまいません。…殆どありません。
 - ② 試合1時間前に、あまりにも水溜りが多い場合は中止を決定して下さい。
 - ③ また整備するための土がない場合は、中止にしてもかまいません。
 - ④ 2～3時間前にグラウンドの下見をすることが望ましい。
- 28 グラウンドを整備して試合が可能な場合は、整備を行ってから試合を始める。
- ① グラウンドに1時間前に集合し、グラウンド整備を行っても試合を行うようにする。
 - ② 仮に30分前に集合しても、同様とする。
 - ③ 試合開始時間が、30分以上遅れない、ことが望ましい。
 - ④ 各チームはスコップ、バケツ、チリトリなどグラウンド整備に必要な道具を用意して下さい。

(トーナメント戦の引き分け)

→H29年10月15日追加

- 29 トーナメント戦の引き分けは、試合終了後にグラウンド外で、ジャンケンで勝ち負けを決めて下さい。
順番は打順1番目～9番目、先に5本勝った方が勝ちとします。

(試合後のグラウンド整備)

- 30 グラウンド整備は次の試合の開始時間に影響が出ないように試合終了後、両チームで行って下さい。

(公式ルール)

→H29年1月7日追加

- 30 その他、基本的なルールについては、軟式野球公式ルールに準じる。

9 リーグ・マナー

- 1 マナーや集合時間を遵守し、親睦を深めるため楽しい野球を心がけること。
- 2 日程調整に努力し、試合消化を心がける。
- 3 試合後のグラウンド整備は勝敗にかかわらず、両チームが行うものとする。
- 4 審判員及び相手チームへの野次・罵声は厳禁。
- 5 試合中の誤審やトラブル等などは、その場で審判員、及び両チームの代表者で協議しスムーズに試合を進める。…後で『事務局』に御相談願います。
- 6 スパイクの裏を見せるような激しいスライディング、また空タッチは行わない。
- 7 成り行きとはいえ激しい衝突も避けるよう務める(特に1塁ベース上のプレー)。
- 8 ボールを持たないキャッチャーが、完全にホームベースを塞ぐようなブロックは行なわない。
また捕手がボールを持っていても、ホームベースの一角を必ず空ける。
- 9 ファールボールは必ず拾いに行く。また無くなった時は審判員に伝える。
- 10 ゴミ拾いを必ず行い、気持ちよくベンチを空ける(公園内を含む)。またゴミは自宅に持ち帰る事とする。

10 その他

- 1 この規約にない事項が問題となった場合は、運営委員へ連絡し運営委員はその内容を各チームの代表者と協議しスムーズな運営を行う。
- 2 個人情報等の各種情報の取り扱いには充分ご配慮ください。
- 3 ボールメーカーと協力し、格安な価格にてボールを各チームに供給し、チームの金銭的負担の軽減を心掛ける。…平成30年度はボール1個=500円、1ダース=6000円です。
- 4 他リーグさんとの『〇〇決定戦』を目指します。
- 5 11月～4月に冬の大会(ウインターグランプリ)を開催します。 →H29年1月1日追加
- 6 日曜日にナイターのリーグ戦を美香保で開催します(現在、参加チームが集まらないため開催していません)。
- 7 ミドルリーグ(35歳以上)の開催を目指します(日曜日)。
- 8 土曜日のリーグ戦の開催を目指します。
- 9 全道大会、全国大会の開催を目指します。 ←H30年2月15日追加
- 10 平日の早朝のリーグ戦の開催を目指します。
- 11 普通の大会とする。…また冬の大会もこの大会規約及びルールに準ずる。また細部は追って連絡します。

11 今後の方針

- 1 札幌市及び、その近郊の公園の環境(グラウンド、ベンチ、トイレなど)を整えてもらえるよう交渉を行う。
- 2 各公園に固定ベースを設置してもらえるよう交渉を行う。
- 3 グラウンド整備道具を補充してもらえるよう交渉を行う。
- 4 スポーツメーカーと協力して野球用品を安価で購入できるようにし、参加者の金銭的負担の軽減する。
- 5 使用済みの野球道具を、恵まれない地域(国)に送る。
- 6 公園のゴミ拾い、落ち葉広い、草刈りなどを行う。

12 大会規約・ルールの在り方

- 1 この大会規約・ルールは『試合の手引き』としてご利用願います。

13 試合中にケガが起きた場合は

- 1 打者10人、DH(1人)制の場合
9人で攻撃が出来る
怪我で退場になったメンバーに打順が回った場合は、アウトを一つ、献上する(打席に立たなくても良い)。
- 2 9人しかいない場合
怪我で試合に出れなくなった選手が居る場合は、不戦敗。
再試合を組むが、グラウンド代金、審判員費用は不備の起きたチームが料金を支払う。
相手チームから選手を借りて、練習試合が出来る。

↑ H30年4月15日追加

- 3 打者10人、DH(2人)制、投手は投手のみの場合
ケガをした選手が退場し、投手がケガをした選手の打順に入ることが出来る。

↑ H31年4月25日追加

下記の追加事項は2020年5月10日以降に追加しました。

14 グラウンド代金を追加

- 1 春+秋、1チーム、15試合、52,500円
- 2 春のみ、10試合、35,000円→2020年はTeam PG、ロックスが春のリーグ戦のみ参加

15 春のリーグ戦、決勝トーナメントを追加

- 1 上位4チームで決勝トーナメントを行います。理想は1位対4位、2位対3位。
- 2 時期は10月18日(一回戦)、25日(決勝)、11月1日は雨天順延予備日とします。

16 交流戦(対抗戦)を追加事項

- 1 GROVEとの交流戦を5月～6月に掛けて行う。

17 統一戦を追加

- 1 GROVE及び他団体と統一戦のようなものを行う可能性があります。
- 2 実施時期は10月を予定しています。

18 新日本スポーツ連盟を追加**1 全国大会**

- ① 毎年11月に本州、九州、四国で開催。
- ② 9月下旬に旭川で北海道地区代表を決めます(旭川軟式野球連盟が主催)。
- ③ 今年は9月26日、土曜日に開催。27日、日曜日が予備日です。
- ④ 旭川2チーム、札幌2チームが参加します。
- ⑤ 札幌地区予選は、8月上旬～9月中旬に開催。

2 選抜大会

- ① 毎年5月に、静岡で開催
- ② 10月中旬～下旬に札幌で北海道地区代表を決めます(FBLSが主催)。
- ③ 今年は10月18日に開催。25日、日曜日が予備日です。
- ④ 旭川2チーム、札幌2チームが参加します。
- ⑤ 札幌地区予選は、8月上旬～10月上旬に開催。

19 仙台サンデーリーグ、東北選抜大会を追加

- 1 10月下旬～11月上旬に東北選抜大会が開催されます。
- 2 FBLS主催で、8月上旬～9月上旬に北海道地区代表を決めます。

20 試合終了時間の変更

- 1 1時間30分を過ぎて、新しいイニングには入りません。

21 試合球は両チームで用意して下さい

- 1 ボールの紛失が多いため、試合球は両チームで2個ずつ用意して下さい。
-

14 今後の課題

- | | | |
|-----------|-------------------------|--------------------|
| 1 個人記録 | 6 不戦敗時の点数 | 9 審判員の試合進行 |
| 2 個人賞 | 7 優勝、準優勝、
三位チームへの記念品 | 10 5月の日程 |
| 3 9イニング制 | 8 ルールミーティング、
納会の準備 | 11 ブロック分け |
| 4 事務局 | | 12 ラインカー
石灰の出過ぎ |
| 5 運営委員、各係 | | |

15 各係

- 1 事務局・・・BCボンバーズ1998・上田
- 2 HP担当・・・バスターズ・森木
- 3 大会参加チーム募集係・・・BCボンバーズ1998・上田
- 4 各チーム担当者、連絡先(携帯、PC、住所)取りまとめ係・・・BCボンバーズ1998・上田(バスターズ・森木)
- 5 スコア取りまとめ係(スコア集計)・・・SGジェネシス・佐々木
- 6 スコア取りまとめ係(星取表)・・・バスターズ・森木
- 7 グランド使用料金領収書預かり係・・・BCボンバーズ1998・上田
- 8 試合日程作成係(対戦表)・・・BCボンバーズ1998・上田
- 9 審判員手配係・・・BCボンバーズ1998・上田
- 10 グランド代金徴収係(運営費徴収係)・・・BCボンバーズ1998・上田
- 11 賞品購入係、納会設営係・・・バスターズ・森木(BCボンバーズ1998・上田)
- 12 大会選手登録係・・・未定
- 13 ミーティング設営係・・・未定

16 役割作成

- 1 両チームの役割作成

例-1	対戦日5日前(火曜日)までにグラウンドが確保されているか、公園の管理事務所に連絡して確認を行う。
例-2	対戦日2日前(金曜日)までに相手チームにメールにて、試合の有る無しの確認を行う
- 2 ホームチームの役割作成
- 3 ビジターチームの役割作成
- 4 最終試合ホームチームの役割作成
- 5 各チーム連絡係の役割作成
- 6 各チーム連絡係サポートの役割作成
- 7 グラウンドルール作成
- 8 審判員用ルール作成